

# 「鳴門教育大学就労支援室ウイング」を通じての障害者就労支援イメージ



鳴門教育大学

各課・各コース等

教職員

⑤  
作業  
依頼

就労支援室ウイング

支援室長  
(総務課長)



支援員  
(元附属特別  
支援学校教員)



作業員  
(附属特別支援学校  
卒業生等)

④  
ルーチン  
作業

⑥  
個別  
作業

⑦  
ウイング雇用期間  
満了後、希望者は更  
に次の就労へ！

普段は以下のようなルーティン作業を日々行い、大学のために働いています！

【ルーティン作業例】

- ・清掃(キャンパス、会議室、総合学生支援棟、学生会館等)
- ・古新聞等の廃棄(収集、結束、ゴミ置き場への運搬等)
- ・乾電池等の廃棄(各棟事務室での収集、分別、運搬等)
- ・駐車の見回り(駐車場以外の駐車への注意貼り紙等)等



大学内の各部署から、個別の作業を依頼された時には、優先的にその作業を完了させています！

【個別作業例】

- ・学外への発送準備(封入、押印、宛名貼り等)
- ・大学行事に合わせた清掃(学祭、シンポジウム等)
- ・教員への資料配送(時間割、紀要、便覧、手引等)
- ・講義、会議の資料準備(出力、ホチキス留、丁合等)
- ・データの集計(パソコン入力)等



【附属特別支援学校】

- ・原則、知的障害のある児童生徒を入学受入
- ・総定員:小学部18名/中学部18名/高等部24名

【中学部の「はたらく体験学習」】

1~2日間、通勤、職業現場での作業やコミュニケーションを体験。保護者や教員にとっても進路支援の機会となる。

【高等部の「就業体験」】

年に2度(6月、9月)各2週間、高等部の生徒全員が希望事業所等での現場業務を体験。

①  
中等部「はたらく  
体験学習」の  
実習先の一つ

②  
高等部「就業体  
験」の実習先  
の一つ

③  
卒業後の進路  
(就職)先の一つ

附属特別支援学校

【ウイングの就労(雇用)環境】

- ・附属特別支援学校(高等部)の卒業生等を対象に雇用受入
- ・作業員数:2名(平成29年10月1日現在)
- ・雇用期間:最長3年間
- ・雇用形態:パートタイム職員
- ・勤務形態:週5日(月曜~金曜/AM9:00~PM16:00)